少年を取り巻く危険有害環境

注意
CAUTION

守れ！YMGT（やまがた）
～子供の健全育成のために～
山形県警察

山形県警察本部
生活安全部
人身安全少年課
令和６年秋号

大麻の害

近年、若者を中心とした大麻の乱用拡大が問題になっています。

令和五年中、大麻事犯で検挙された少年の数は、全国で一二二二人で、過去最高でした。

年齢別でみると、十六歳を境に検挙人員が急激に増加し、十六歳、十七歳では高校生が約四割を占めている実態があります。

保護者の方へ

子供を取り巻く様々な危険について、私たち大人も正しい知識を身につけることが大切です。

日頃のニュース報道等に関心を持ち、家族で話題にして、みんなで考えてみましょう。

警察では、学校が開催する「薬物乱用防止教室」「非行防止教室」等を通じて、ネット上の誤った情報に流されないことや、正しい知識の普及、断る勇気の醸成に努めています。

犯罪実行者募集・勧誘

「闇バイト」とも呼ばれる、高額報酬を謳った募集・勧誘は、子供達に対しても行われています。

これは、犯罪グループから特殊詐欺の「受け子」や強盗等、犯罪実行者として犯罪に加担させられ、実際には報酬もなく「使い捨て」にされるものです。

たとえば
こんなアカウント・・・
プロフィール欄でお金儲けを謳っていますが、10万円配布といいながら、こちらの口座情報等をかすめ取っていきます。

特殊詐欺

SNSは、特殊詐欺の手口としても多用されています。特殊詐欺は、高齢者の被害が多い傾向にありますが、県内でも、高校生が高額な詐欺被害にあってしまう事例が発生しています。

相手の姿が見えないSNSの世界では、ウソを見抜くことも難しくなります。

必ず儲かる など
お金の話がでたら
詐欺！

少年相談窓口

お子さんのこと等でお困りの際は、
ご相談ください。

◆専門の資格（公認心理師）を有する職員が対応します。

ヤングテレホン　023－642－1777
少年相談メール　県警ホームページ内から
山形県警察本部人身安全少年課少年サポートセンター

性被害防止の合い言葉

児童ポルノは・・・
Y やらない（送らない）
M たたない（保存しない）
G がどりしない
T とらせない

JKビジネスは・・・
Y やらない（送らない）
M よわずことわる
G がっこうやおやに相談
T うほうする